



天久っ子便り

発行者・文責：校長 松永智昭

学校教育目標： 気づき・考え・行動し 仲間と共に未来を切り拓く子



6月23日の「慰霊の日」に合わせて、対馬丸記念館の副館長である渡口眞常さんをお招きし、平和学習を実施しました。

今から80年前、この緑豊かな沖縄の地で激しい地上戦が繰り広げられ、一般住民を巻き込みながら、20万余りの尊い命や財産、文化財、そして自然までもが失われました。

「命どう宝(ぬちどうたから)～平和への願い～」という思いをあらためて心に刻み、子どもたちとともに平和が続くことを祈る、貴重な学びの時間となりました。

「命」は、過去・現在・未来へとつながっていくものであり、それを守り、育んでいくことこそが「平和」だと私たちは考えます。

子どもたち一人ひとりが、かけがえのない命の尊さを理解し、「平和を尊ぶ心」を育んでいけるよう、今後も学校として取り組んでまいります。



1学期前半の終了まで登校日数は残り13日となりました。22日(火)からは、子どもたちの学習や生活の様子を踏まえた個人面談を実施いたします。保護者の皆様には、事前の日程調整にご協力いただきありがとうございます。

お仕事等でお忙しい時期かとは存じますが、子どもたちの健やかな成長のために、学校との連携を一層深めていければと考えております。ぜひご参加くださいますよう、よろしくお願いいたします。

また、暑さが厳しさを増しておりますので、登下校時の帽子着用、水筒や汗拭きタオルの準備についても、引き続きご配慮のほどよろしくお願いいたします。

6月28日(土)に、第1回目のPTCA作業を行いました。

朝早い時間にもかかわらず、保護者、部活の方、天久っ子、地域の方、教職員、約150名の方に参加していただき、作業開始からわずか1時間で運動場周辺がとてもきれいになりました。

回収された草木の袋は、約100袋にもなりました。

ご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。

